

所属・職種	総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター 計測・分析部門 「環境トレーサビリティ」ポスト・コアプロジェクト 研究員 【契約職員】
募集人数	1名
勤務場所	総合地球環境学研究所 (所在地：京都市北区上賀茂本山457番地4)
職務内容	ポスト・コアプロジェクト「環境トレーサビリティに基づく研究基盤の応用（研究代表者：陀安一郎）」では、コアプロジェクト「環境研究における同位体を用いた環境トレーサビリティ手法の提案と有効性の検証（2017-2019年度）」で開発された「環境トレーサビリティ」に関する方法論を用いて、環境に関する幅広い課題解決に向かうための共同研究を行うことを計画している。ここで、「環境トレーサビリティ」とは、多元素の濃度分析や、多元素の同位体比分析を元にして物質の履歴や関係性を解明する環境研究を指す。 本公募で雇用を希望する研究員は、研究代表者ととも当該課題を遂行する。特に、環境トレーサビリティに関するプラットフォームとして作成されたウェブサイト（「同位体環境学がえがく世界」 https://www.environmentalisotope.jp ）をもとに、同位体分析を中心とする環境トレーサビリティ方法論に関する技術を提供できる研究者と、環境トレーサビリティ方法論を利用したい研究者および行政、一般の方を含んだステークホルダーの方々をつないで、水質分析や同位体分析に関する研究基盤を活用した共同研究を行う。
応募条件	①博士の学位を有する者と同等の能力を有する者で、自ら研究を遂行する能力を有すると認められる者 ②地球環境研究に幅広い関心を持ち、野外調査に基づく研究に意欲と知識を有すること ③水質分析や安定同位体分析を用いた研究に関する経験を有することが望ましい ④研究分野をまたいだ学際的な研究や、ステークホルダーとともに行う超学際研究を推進する意欲を有すること
雇用期間	採用決定後、できるだけ早い時期から令和3年3月31日まで。 (契約期間終了後、更新する場合あり。ただし最長は令和5年3月31日まで)
勤務形態	週5日（土・日曜、祝日、年末年始を除く）始業8時30分、終業17時（12時15分から13時まで休憩）を基本とする裁量労働制により、出退勤の時間は自由であり、7時間45分働いたものとみなされます。
給与	日給 15,170円
諸手当	本研究所支給基準に基づき、通勤手当、住居手当および超過勤務手当を支給 (その他の諸手当・賞与・退職手当等の支給はなし)
社会保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入
応募方法	提出書類 ①履歴書（写真貼付、人間文化研究機構様式） ②研究業績リスト（共著による論文、刊行物等については、共著者等を全て記入してください。様式は任意） ③研究業績資料（主要な論文、刊行物等を3点程度提出してください） ④職務内容に関するこれまでの研究等の経験と実績 （上記の応募条件を満たすことも含めて記載して下さい。2000字程度、英文の場合はA4版用紙1枚以内、様式は任意） ⑤職務内容への抱負（2000字程度、英文の場合はA4版用紙1枚以内、様式は任意） ⑥応募者について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先（電話、Fax及びE-mailアドレス） ※上記の提出書類はA4版横書きとし、それぞれ別様式として各様に氏名を記入してください。 なお、提出いただいた書類は原則返却しませんが、③の研究業績資料について特に返却の希望がある場合には、②研究業績リスト末尾にその旨明記していただければ返却いたします。 ※ご提出いただいた書類は採用審査資料としてのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。
応募締め切り	令和2年11月30日（月） 12時必着
選考方法	提出書類により審査します。書類審査の結果によって、必要に応じて面接を令和2年12月4日（金）9時～12時の間（時間の詳細は、面接選考該当者に対して12月1日（火）夕方にお伝えします）に、オンライン（zoom meeting）で実施します。なお、面接を実施した場合、「職務内容に関するこれまでの研究等の経験と実績」および「職務内容への抱負」に関する15分の発表をしていただき、20分の質疑応答時間を取る予定です（面接の詳細は、面接選考決定時に該当者へお伝えいたします）。
応募書類の提出先 (問い合わせ先)	〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4 総合地球環境学研究所 研究室No.12（担当：陀安 一郎） TEL : 075-707-2380 E-mail : ichirotayasu@chikyu.ac.jp（*を@に変えて下さい） ※封筒に「研究員 応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便にて送付して下さい。
その他	・総合地球環境学研究所では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 ・総合地球環境学研究所は男女共同参画を推進しています。多数の女性からの積極的な応募を期待します。